

保好用

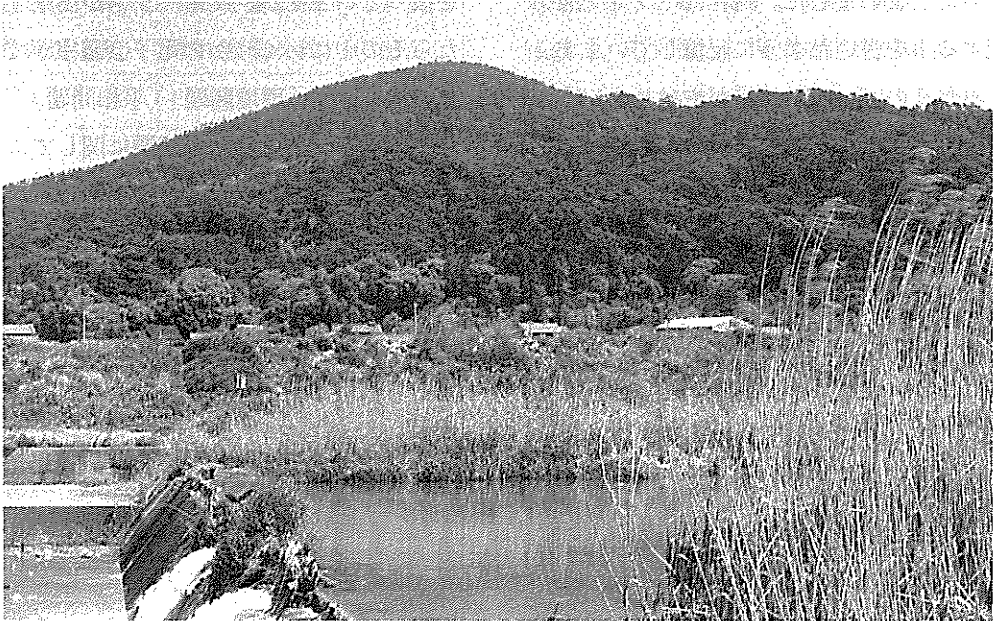
なら生協連 ニュース

No.15
94.8.2

奈良県生活協同組合連合会
奈良市恋の窪1丁目2-2 ならコアアタチ
☎(0742)34-3535
FAX(0742)34-0043

山の辺の道を歩く PART-1

大和平野には七世紀末には上・中・下ツ道と呼ばれる官道が設けられていた。山の辺の道はこの上ツ道の更に東側を山裾を縫うように走っていた。現在は東海自然歩道の一部として整備され、古代のロマンを求める人々で賑わっている。

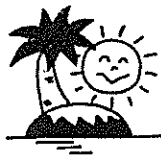


<三輪山>

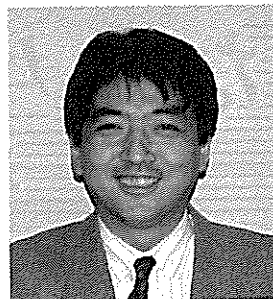
三輪山を しかも隠すか 雲だにも ころあらかなも 隠さふべしや
額田王

古代の大和の人々は三輪山に深い愛着を抱いていた。それは心の故郷ともいえるものであったようだ。新しい都、大津京への旅立ちの朝に詠んだのであろうこの歌でも「雲よそんなに隠さないでおくれ」と三輪山との別れを惜しんでいる。

パソコン通信の輪 Part.2.



おやさと生協理事 上田久司



ここには二度目の登場となります。前に書かせて頂いた時は自由なテーマでということだったので、まるっきり生協に関係のない話を書いてしまいました。内容はパソコン通信に関する事を書いたように記憶しています。ところがそのパソコン通信がやはりというか時代の流れというか、生協との関係もぼちぼち出て来はじめました。

先見の明というものです。(自画自賛)

冗談はさておきまして、ここでまず、パソコン通信ネットワークについて簡単に説明します。パソコン通信は家庭や職場にあるごく普通のパソコンやワープロにモデムという電話回線を通じて通信を行います。電話をつなげる先はホストとよばれる大きなコンピュータです。パソコン通信ではいろいろなサービスがありますが、メインとなるのは会員同志のコミュニケーションサービスです。フォーラムとかSIG(シグ)という名前でもテーマ別に分類されたスペースがいくつもあります。そこでは趣味や仕事で同じ目的を持つ人同志が集まって情報を交換したり議論したりしています。

では生協とパソコン通信の関係です。一部の生協の方の努力でニフティという大手パソコン通信ネットワークに生協のフォーラムができたそうだというのです。今現在は「TH

E町内会」というフォーラムの一部に間借りして活動をしているそうです。

現在はたったひとつの会議室でいろんな問題を扱っていますが、フォーラムが出来上がったならその中にいくつかの電子会議室ができます。そこでは「環境問題」「平和問題」「PL法」というように特定の問題に関してより掘り下げた議論がなされることでしょうか。地域で閉鎖的になりがちな部分も、全国の議論をすることで新たな発見もあるでしょうし、どこかの地域で何かの問題があった場合も、その地元の人の意見をすぐに聞くこともできるでしょう。また地域では時間的な制約などで活動したくてもできない場合でもパソコン通信を通じて勉強したり活動したりすることができます。なにせ家庭に居ながらにして全国各地のアクティブな人々と論議をすることができるのですから、パソコン通信のすばらしさはまさにここにあるのです。家にほこりをかぶったパソコンやワープロがあるなら、是非通信にもチャレンジしてみてください。そしてこの記事を見てパソコン通信をはじめちゃった方は下記宛に電子メール下さい。

Nifty Serve GGAO1045
PC-VAN SPORT002

94市民平和行進がやってきた。

6月26日～30日の4日間歩きました。

私たちは日本史の中でも、おそらく戦争の体験をしない世代として江戸時代に次ぐ世代になるだろう。日本の歴史も戦争の歴史であった。そして、あの大量殺戮兵器の原爆が49年前にヒロシマ、ナガサキに落とされた。

その当時、広島で後処理をしておられた西室（わかくさの会）さんは「母親は腐った自分の子供を胸にしっかり抱き続けていた。ニオイが発散し、ウジが湧く子供を抱いていた。」と語られた。

この言葉は2つのことを教えてくれた。女性性は子供を生むことによって、より平和を願うひとになる。戦争を伝えようとしても戦場のニオイまで残せない。

6月26日般若寺に京都から力強く平和行進団が到着した。わかくさの会の用意した冷たいお茶で一息をついて、引継ぎを行い奈良県庁通りから、ならコープ本部まで207名が行進をした。到着して交流会をもち4つのテーブルに分かれて、わかくさの会の方の話を聞いた。



歌いながら、シュプレキコールをあげながら元気に歩きました。

6月27日は奈良市内循環を121名が行進した。とりわけ商店街ではたくさんのカンパ28,249円があった。到着は大仏前で手話付きの歌をみんなで歌った。夕方は奈良教育大生協で「第2回奈良県平和のつどい」を44名で行い、熱心にわかくさの会、東京から歩き通してきた人たちの話を聞いた。

6月28日はJR法隆寺の駅に集合して、法隆寺まで116名が歩いた。まさに万人の一步で地元の組合員が参加され、斑鳩の里に平和の道が記された。法隆寺から場所、お水の協力があった。

6月29日はコープいまごの集会室で111名があつまり、平和交流を行った。香芝ブロック委員会の好プロデュースで参加者からも戦争体験談がたくさん出た。

6月30日は王寺アリーナに133名集まった。王寺町助役を初め30人以上の役場職員がお茶を用意してくれ、集会に参加してくれた。到着した三郷町役場も助役を初め多くの配慮をいただいた。奈良県の行進を終えて、組合員による平和のエールに送られ、大阪の柏原市にいき大阪の生協に74名で引き継いだ。

カンパは合計84,345円。実行委員のみなさんご苦労さまでした。皆さんの熱意がたくさん組合員さんの参加を促しました。

第6回通常総会開かれる

—役員選挙が行われた—

5月28日の午後3時より共済会館やまとで41名の参加で行われました。

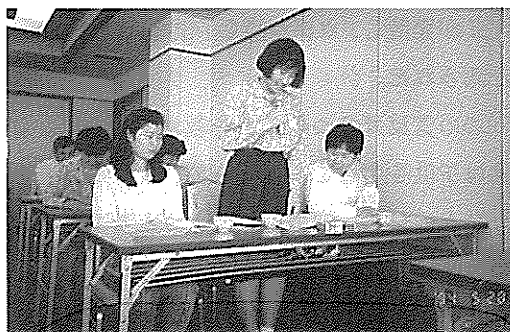
来賓として日生協の関西地連の藤田氏、奈良県民生部社会福祉課の森元課長補佐、南浦係長を迎え行いました。

伊藤明美代議員（女子大生協）、矢田千鶴子代議員（ならコープ）、長尾賢一代議員（教育大生協）、武本保明代議員（労済生協）から、各生協の活動報告も含め議案の支持の発言がありました。代議員の本人出席12名、委任出席3名で、15名全員の賛成で全議案が可決・承認されました。

尚、総会の後すぐに第1回理事会を開き、以下の役員を決めました。

会長	繁田 實造
（市民生活協同組合ならコープ理事長）	
専務理事	瀧川 潔
（市民生活協同組合ならコープ専務理事）	
理事	右手 五郎
（奈良県労働者共済生活協同組合専務理事）	
理事	小林 利幸
（奈良女子大学生生活協同組合専務理事）	
理事	疋田 利政
（奈良教育大学生生活協同組合専務理事）	
理事	上田 久司
（おやさと生活協同組合理事）	

監事	末武 愛士
（奈良県労働者共済生活協同組合監事）	
監事	上江洲 達也
（奈良女子大学生生活協同組合監事）	



活動の報告を発表する奈良女子大生協の代議員

太字

輸入米の安全検査結果について

県の環境衛生課食品獣疫係より、計6回の緊急輸入米検査結果をいただきました。

中国米・アメリカ米・オーストラリア米・タイ米共に19項目の検査結果は「問題なし」でした。

特 別 決 議

食 料 自 給 率 を 向 上 さ せ ま し ょ う

私たちは、昨年のコメ不作から多くのことを学びました。①コメの備蓄政策がなかったこと②コメの国際市場が小さいこと③輸入米の安全性に不安があること④日本人はジャポニカ米に食味慣れしていること（日本食のよさの再確認）⑤『食糧管理法』を形骸化させたこと⑥コメづくり後継者がいなくなること⑦『平成コメ騒動』といわれているときにガット・ウルグアイ・ラウンドにおけるミニマム・アクセスを政府は受け入れたことなどでした。

この間、私たちも活動を活発に行い、『輸入米の安全検査を求める要望書』を県に1月28日に提出しました。この要望書は他の5つの消費者団体と初めて連名で提出することができました。また、検査項目やサンプルなどの打ち合わせなど県も積極的に行ってくれました。検査結果はマスコミに発表する前に通知があり、4回の検査結果を事前に知ることができました。これは近畿では兵庫県に継ぐもので私たち消費者団体の活動では大きな前進でありました。

また、3月24日には食糧庁、県選出国會議員、知事、県會議員に対し『コメ備蓄及び食糧自給率の向上等に関する要望書』を提出しました。ならコープでも3月1日に大学習会を開き、春の班長会でも論議を積み重ねました。関西消費者団体連絡懇談会の主催で「コメ問題を考える関西消費者のつどい」、日生協主催で「生協の食糧・農業問題検討集会」などがおこなわれました。日生協に「全国コメ事業専門委員会」もでき検討が始まりました。

私たちは、地球上で7億8千万人も食料不足人口を抱え非常な食料危機であることを認識しなければなりません。「地球サミット」が確認した危機突破の方向は、その地域、国に適合した持続可能な農業で食料を確保することでした。日本、アジアではコメがそれを指すものです。私たちはコメの輸入自由化の撤回運動及び、『食糧農業政策』の国民討議を強く押し進め、日本の食料自給率向上を求めて、より一層の活動を拡げることを確認します。

以上、決議します。

1994年5月28日

奈良県生活協同組合連合会
第 6 回 通 常 総 会



第5回奈良県生協大会開かれる

— 奈良県におけるリサイクル社会の創造 —



パネラーの皆さん方

定例のめい

7月2日（土）午後1時から、奈良県社会福祉総合センターに於いて開催しました。

「奈良県におけるリサイクル社会の創造」をテーマにパネルディスカッションが行われました。パネラーには、

関西大学工学部教授：和田安彦氏<リサイクル社会の創造に向けて>

橿原市助役：安曾田豊氏<橿原市の資源対策の方向性などについて>

橿原市東口リサイクルの会代表：木田洋子氏<橿原市でのトレー回収について>

山添村環境・リサイクルを考える会代表：井久保和子氏<山添・都祁村でのリサイクルのとりくみについて>

奈良教育大生協学生委員長：長尾賢一氏<奈良県の大学生協で取り組んだ学生の立場からのリサイクルについて>それぞれの立場からの実践や提言がありました。

コーディネーターは、奈良県生協連専務理事：瀧川潔がつとめました。

質問・意見が、会場から、3名ありました。三宅町の方からは、審議会を作るならぜひ女性を入れてほしい。また、奈良市の分別回収のモデル地区の方から、ビンの回収は最初から色分けしていて、最初からした方がいいという報告があり、最後に桜井市の方からは、3年前から桜井市役場と協議を行っていること、ゴミの残土の現場見学に行き山の谷が埋まっていることに驚いたこと、行政は市民に状況を知らせるべきだ、などの発言がありました。

また、会長賞の表彰式では、リサイクル推進の部で「山添環境・リサイクルを考える会」代表 井久保和子さん、福祉・文化推進の部で「コープみみなし食事の会」代表 吉田益代さんにそれぞれ贈られました。



表彰を受ける「コープみみなし食事の会」

第2回奈良県協同組合デーのつどい開かれる

主催団体 奈良県協同組合連絡協議会
(JA・森林組合・生協)

7月4日(月)午後1時半より、春日野荘で農協・生協・森林組合の役職員64名が集まり、学習交流を行いました。

来賓として奈良県社会福祉課の福井良雄課長、農業経済課の杉山淳主幹、林政課の吉川泰嗣主査に来ていただきました。

活動事例報告として「リサイクルの活動について」孤杉悦子氏(市民生協ならコープ理事)、「JA高齢者ふれあい・たすけあい運動」岡本昭彦氏(JA中央会農生活課)、「森林の公益的機能について」八重勇作氏(森林組合連合会土木課長)それぞれが工夫された発表をされ、お互いの活動の学習が出来ました。



牛乳パックからトイレトペーパーへのリサイクルを説明する孤杉理事

講演は「環境と協同組合」をテーマに藤原邦達先生(医学博士)にさせていただき、1992年30回ICA世界大会の決議、3600万組合員の「日本の協同組合の環境行動計画」などを再認識しました。

協同組合デーのつどいの後、本年度の奈良県協同組合連絡協議会委員会を行い、「平成5年度事業報告並びに平成6年度事業計画」の承認、中津博行氏(奈良県経済農業協同組合連合会専務)を新任委員として承認、第7回協同組合フェスティバル、YOU/遊ウッドランドの共催承認がありました。



挨拶をされる社会福祉課福井良雄課長

サークル紹介

環境サークル

環境 わかくさこみこみくらぶ 倉本みゆき

「わかくさこみこみくらぶ」は、90年5月に若草地域の地域委員OBと牛乳パック回収ミニステーションの人達が集まり、結成されました。最初は「カートンクラブ」として牛乳パックのことだけを考えていましたが、翌年にはゴミやリサイクル全般のことも話し合うようになり「ならコープ」の包装材チェックなどをした後、92年3月にはトレーの実験回収をしました。約140人の協力で18kg（4500枚）のトレーが集まり、これに気をよくして本格的に2ヶ月に1回、回収することになりました。92年度は約115kg、93年度は約100kg集まり、今年も続けています。自分のできる範囲で無理のない活動を長くやっていこうという、のんびりこつこつのサークルです。普段の集まりは不定期で人数も数人という状態ですが、いざ何かしようと決めたら、いつの間にか人や物が集まります。生協フェスティバルに出店したり、セキスイ化成工場や環境整備工場見学、奈良市の分別収集の学習会など振り返れば「アーやったんだナァ」と自己満足しています。今はエコダイアリーから「せんとく回数チェック」を全員で、他の項目はできる人がやっています。



集まるとならコープや自治体への要望やグチなどでおしゃべりに花が咲いて、なかなか思うようにならない環境問題やリサイクル運動のストレス解消になっています。メンバーも仕事を持ったり、老親の介護で出にくくなったりと活動人員が少なくなってきていますがいつも「何かやりたい」と模索する気持ちは持ち続けていたいと思っています。



トレーの実験回収

— 広がる協同・くらしの輪 —



カーソンの思想を語り継ぎ、講演される
ダイアナ・ポストさん（米国レイチェル・
カーソン協会事務局長）（桜井市）



奈良県社会福祉センターの竣工式に繁田会
長が参加しました。




年金・保険料の値上げ問題について発言す
る丸山和美ならコープ労組書記長（大阪）



今春、改装された中庭で昼食をとる奈良教
育大の学生たち

委 嘱 状

大 国 康 夫 様
奈良市清掃業務審議会専門
分科会委員に委嘱します
平成六年七月十一日
奈良市長 大川 靖 則



奈良市清掃業務審議会専門分科会委員に奈
良県生協連の代表で参加することになった

奈良教育大学生協

5月20日に第19回通常総会を開催し、70人を越える実出席で94年度活動方針案や日常生活要求などを出し合い話し合いました。また、26日には、初めて大学の事務当局の方と懇談を行い、大学の福利厚生施設の充実について意見交換を行いました。

6～7月は、生協委員会議などで出された意見をもとに、環境やリサイクルを考える取り組み、商品の品揃えなど店舗に関わった取り組みなどができればと考えています。また、県連主催の平和行進の歓迎集会在奈良教育大学で開催されるので、ただ参加するだけでなく、通し行進者と語り合い交流できる時間を取り、それぞれの平和への思いが交歓できる取り組みにしていきたいと論議しています。

また、生協理事会が呼びかけた「生協食堂ホール横広場の愛称募集キャンペーン」にも多くの応募があり、7月のところで発表していく予定にしています。(正田専務理事)



5/20第19回通常総会にて議案説明

奈良女子大学生協

5月、新入生に他の大学の友達ができるようにと毎年企画されている「れいんぼうハイク」(京滋奈良ブロック主催)に奈良女から100名以上が参加。5月の好天のなか、いい思い出とたくさんの新しい友達ができただと思います。

6月、水無月の大冒険と銘打った京都工芸繊維大学との合同企画を初めて実施。募集人員50名は、早々とキャンセル待ちがでるほど。当日はあいにくのうっとうしい天気でしたが、事務局の準備がよく、参加者の期待にこたえることができましたと思います。

7月、毎年恒例の七夕まつりを今年は、教職員学生合同の実行委員会で計画。きれいになった中庭でのバーベキューや3階ベランダを活用したピャガーデンなど催しも多彩になって一段と盛り上げたいと思います。

*いつも遊んでいるばかりではありませんが、楽しい取り組みをご紹介します。

(小林専務理事)

奈良県労働者共済生活協同組合

地区集会、県下4会場で開催される!

6月9日・10日と2日間にわたって、県下4会場にて、90組合から98名の方々の参加をいただき、来る7月28日(木)に開催される第18回通常総代会に向けて、93年度事業経過

報告ならびに94年度事業計画等の前段討議のための地区集会を開催しました。

地区集会開催状況

月 日	会 場	参加人員
6月9日(昼)	全労済会館	37
6月9日(夕)	〃	26
6月10日(昼)	南和労働会館	12
6月10日(夕)	中和労働会館	23
	計	98

(辻井推進課長)



桜井市の山の辺の道の相模神社に植樹しました。

太字

お詫びと訂正

前回の生協連ニュースNO. 14福祉サークル「さくらんぼの会」の代表 土屋光雄さんの名前が違っていました。お詫びして訂正いたします。

ならコープ

環境分野では、4/24(日)の第5回アースデーは小雨の中 330名が参加し、秋篠川と高取川のごみひろいを行いました。6月の環境月間では、牛乳パック回収のミニステーション登録は、425か所の登録となり運動の参加者が広がっています。回収されたトレーの再生品として、卵トレー(愛称まもるくん)が完成し、7月導入の準備を進めています。6/14『たっぷりサイクル大会』は 280名が参加し森住氏の講演を聞き、人の繋がり広げる事や再生品の普及の大切さを再確認しました。

平和分野では、5/8東京夢の島を出発した市民平和行進には、ならコープからは関根文彦くんが通し行進者として参加しています。6/26~6/30には奈良県内を歩き 8/4広島に向かって元気に歩いています。

福祉分野では、5/19から4講座30名規模の日赤老人看護講習会が行われました。

ならコープは今年創立20周年を迎え、『輝け はたち ならコープ』をテーマに、さらに地域に役立つ事をめざし、7/23の記念式典、組合員のつどいをはじめ 10/23協同組合フェスティバルなど記念行事がめじろおしになっています。(組合員活動部・新田)

県連日誌



—お 知 ら せ—

- 4/1 関西地連・府県連協議会
- 4/4 県社会福祉総合センター竣工式
- 4/7 関西消費者団体懇談会
- 4/15レイチェル・カーソン没後30年の集い
- 4/24アース・デー
- 4/25第10回関西地連総会

- 5/12第5回理事会
- 5/19大阪府連設立40周年記念祝賀会
- 5/20教育大生協総代会
- 5/25消費者問題国民会議奈良大会
- 5/26ならコープ総代会
- 5/27女子大生協総代会
- 5/28第6回通常総会
- 5/28第1回理事会

- 6/1 公共料金を考える関西消費者の集い
- 6/16第44回日生協通常総会
- 6/26～30市民平和行進

- 7/2 第5回奈良県生協大会
- 7/4 第2回奈良県協同組合デーのつどい
- 7/7 第2回理事会
- 7/7 第1回奈良県民生部・生協協議会
- 7/18奈良市清掃業務審議会専門分科会
- 7/28第1回府県連協議会

製造物責任法説明会

日時 8月25日(木) 13:30～16:30
場所 奈良県広域地場産業振興センター
主催 奈良県

YOU遊ウッディランド

日時 9月10日(土)～11日(日)
10:00～16:00
場所 桜井市「あるぼ〜る」
内容 山村物産展・フリーマーケット等
主催 奈良県森林組合連合会

第7回協同組合フェスティバル

日時 10月23日(日)
10:00～15:00
場所 奈良県営競輪場駐車場
主催 ならコープ

ビデオの貸し出しします

平和・沖繩戦跡めぐり 「うちなー旅」

申し込み問い合わせは

奈良県生活協同組合連合会

tel.0742-34-3535まで

